

2023年6月21日  
損害保険ジャパン株式会社

## 【業界初】お客様の『災害への備え』のサポートに向けた新たな取り組み ～スマホでも使える『かんたん家財評価ツール』の提供開始～

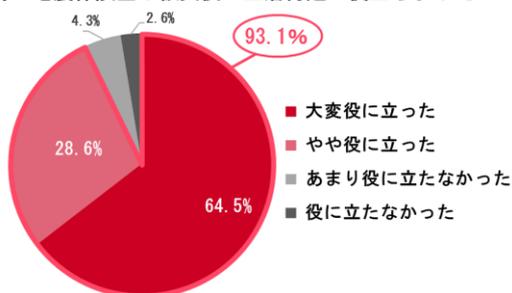
損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：白川 儀一、以下「損保ジャパン」）は、お客様の『災害への備え』をサポートするために、スマートフォン（以下「スマホ」）でも見られる『かんたん家財評価ツール』を新たに提供しました。これによりお客様はご自宅の家財総額を簡単に算出し、適正な家財評価額を設定することで、万が一の被災時にも十分な保険金をお受け取りいただけます。

なお、損害保険会社によるお客様自らが家財評価額を算出するためのツール提供は業界初となります。

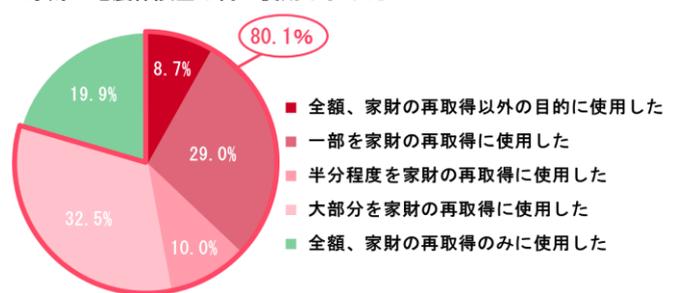
### 1. 背景・目的

近年、地震や台風等の大規模自然災害が多発し、日本各地で甚大な被害が発生しています。損保ジャパンでは、このような自然災害リスクに対する備えとして、火災保険の提供を通じてお客様に「安心」を提供してきました。特に、大規模地震災害における家財の地震保険金は早期に生活を再建するための費用という意味でも大きな役割を果たしています。

Q. 家財の地震保険金は被災後の生活再建に役立ちましたか？



Q. 家財の地震保険金は何に使用しましたか？



※震度6弱以上の地震を経験された方を対象としたアンケート調査（サンプル数:231）

一方で、お客様がイメージする家財の総額を当社が調査（※）したところ、500万円未満という回答が全体の約80%を占めており、このイメージのみで火災保険をご契約いただいた場合、被災時に十分な補償を受けられない可能性があります。そのため、火災保険をご契約いただく際には、ご自宅の家財総額を正しく認識したうえで、適正な評価額で保険金額を設定いただくことが重要です。

そこで、損保ジャパンはお客様自らがスマホで簡単にご自宅の家財評価額を試算することができる『かんたん家財評価ツール』を開発しました。

（※）20歳以上の男女を対象に実施したアンケート調査（サンプル数:23,647）

## 2. 『かんたん家財評価ツール』の概要

本ツールは、「お客さまの所有する家財」の評価額を可視化するオンラインツールであり、火災保険をご契約いただく際に、お客さまにとって納得感のある家財保険金額を設定することができます。スマホやパソコンで簡単に家財の評価額をシミュレーションし、『災害への備え』を後押しします。

項目	内容
① 3項目で簡単に試算	「大人の人数」、「子どもの人数」、「世帯主の年齢」の3項目を入力するだけで目安となる家財評価額を算出することができます。 家財の内訳が、「家具」、「衣類」、「家電」、「身の回り品」、「学用品・玩具」、「その他」の6項目で視覚的に表示されます。
② 実態に応じた金額調整	基準となる家財の内訳からお客さまの実態に沿った調整が可能です。 例えば、「家具」の詳細として「ソファ、テーブル、カーテンなど」、「ベッド、寝具類、タンスなど」、「照明、暖房器具など」の金額目安が表示されるため、具体的なイメージを持って調整できます。
③ 評価結果チラシの出力	調整した家財評価額が印字されたチラシが1クリックで出力されます。 チラシには、具体的な事故事例も記載されているため、『災害への備え』の重要性を認識していただくことができます。

## Step. 1 Step. 2 Step. 3

**Step. 1: 入力**  
 かんたん家財評価をする  
 大人の人数 (18歳以上) 2人  
 子どもの人数 (18歳未満) 2人  
 世帯主の年齢 35歳

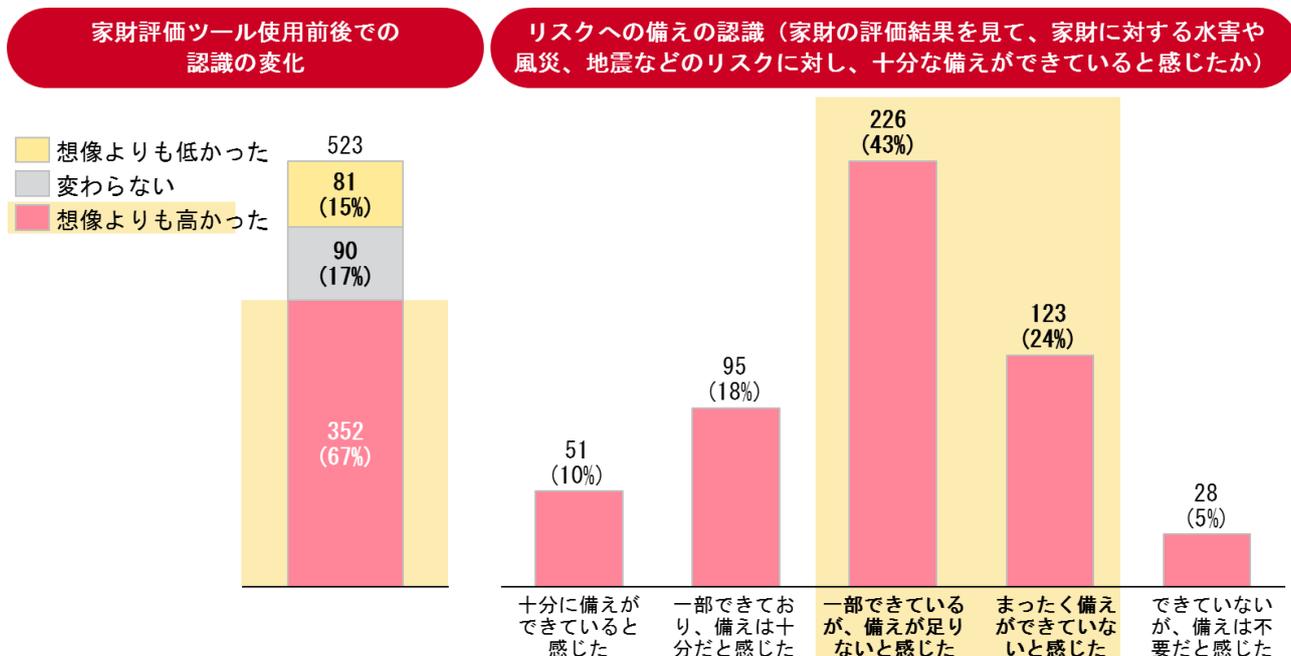
**Step. 2: 評価結果の可視化**  
 あなたの家の家財額は  
 総額 **1,090** 万円  
 評価額 **1,090** 万円  
 家具 190万円  
 衣類 330万円  
 家電 240万円  
 身の回り品 165万円  
 趣味・娯楽 125万円  
 学用品・玩具 40万円  
 その他 0万円

**Step. 3: 結果確認と出力**  
 お客さまの評価結果はPDF出力が可能です。  
 家財の簡易評価額のご案内  
 ご自宅の家財をしっかり確認してみましょう!

**追加情報:**  
 家財の内訳を視覚的に確認できます。  
 3項目でかんたんにシミュレーションが可能です。  
 基準となる値が初期表示されます。項目ごとにお客さまの実態に沿った調整が可能です。

### 3. 『かんたん家財評価ツール』の効果

『かんたん家財評価ツール』を使用した後に、家財評価額が想像より高かったと感じる割合は約70%にのびます。また約70%のお客さまが、リスクへの備えが「まったくできていない」または「足りない」と感じています。『かんたん家財評価ツール』を活用することにより、お客さまが当初想像していなかったリスクを認識していただくことが可能となります。



\* 20歳以上の男女を対象に実施したアンケート調査 (サンプル数: 523)

### 4. 今後について

損保ジャパンは、『かんたん家財評価ツール』を広く提供することを通じて、お客さまにより「安心」をお届けするとともに、万が一の大規模災害における早期の生活復旧を後押ししていきます。

また、『かんたん家財評価ツール』は損保ジャパンがDX推進を強化する中で、お客さま向けに内製開発した案件の一つとなります。今後もブランドスローガン「Innovation for Wellbeing」に則した独自色のある商品やサービスを開発し、お客さまの課題および社会課題の解決を通じて、よりよい社会の実現に貢献していきます。

以上